

令和6年度 大規模地震時医療活動訓練

令和6年9月27日（金）～9月28日（土）

毎年国主導の災害訓練（政府訓練）が毎年1回行われています。大規模災害を想定し、国民の健康と安全を守るために官民連携で行われている大規模訓練です。

我々病院は厚生労働省管轄ですが、内閣府主体の訓練ですので他関係省庁も関わっています。厚労省内の病院以外の機関である保健所や高齢者施設、さらには地方行政や消防、自衛隊も交えて実災害に備えてシミュレーションします。

今年は首都直下型地震を被災想定とし、東京、神奈川、千葉をメインとした訓練が行われ、私たち新小文字病院からは災害対策支援室長富永医師をリーダーとしたチームが千葉県市原市本部で、副室長辻本薬剤師が千葉市本部で、同じく副室長成田看護師が神奈川県川崎市本部でそれぞれ活動を行いました。

当院では院内、院外問わず災害に備え訓練や準備を行う事で、災害発生時には迅速に対応できるように日々活動しています。

災害は備えがとても重要です！門司区でも精力的に活動していきたいと思います！



災害対策支援室副室長 ER副主任 成田剛